



## 第21回 広州日本人学校運動会 大成功！

5月30日（土）に、第21回広州日本人学校運動会が開催されました。心配された天気も子どもたちのやる気と熱気が雨雲を吹き飛ばしたのか、雲間から太陽が顔をのぞかせる明るい1日となりました。

今年子どもたちは、広州日本人学校創立20周年記念にちなんで作成された記念Tシャツを着ての出場。一層子どもたちの団結力が増した大会となりました。また、団体競技も復活し、運動会定番の玉入れや騎馬戦、綱引き、リレーなどで大盛り上がりでした。それぞれ練習の成果を十分に発揮でき見ても楽しい競技となりました。

恒例の応援合戦も見ごたえがありました。昼休みなどを使って練習を重ねた応援は、どの組団も工夫を凝らしており、見る者の心を打つ応援ばかりでした。腹の底から声を出し、体全体を使って応援する姿は、本当に素晴らしかったです。中でも、赤組の応援は、観客を魅了する演出が様々あり、見事白雲賞に輝きました。

運動会も大詰めとなり、中学部の団体演技カンフーが始まった頃、アクシデントが起こりました。突然の雷雨に見舞われ、運動会は一時中断。みんなで雨宿りをする事になってしまいました。しかし、子どもたちの祈りが天に届いたのか、20分後には雨は止み、無事カンフーの演技を行うことができました。終わった時の中学生の晴れやかな笑顔が忘れられません。残念ながら最後の目玉種目選抜リレーは後日開催の運びとなり、カンフー終了後すぐに閉会式が行われました。結果は、僅差ではありましたが、なんと赤組の優勝。白雲賞と合わせて、ダブル優勝となりました。赤組の歓喜の声が会場中に響き渡りました。

子どもたちを見守り、温かい声援を送ってくださった保護者の皆様、陰で支えてくださった親父の会の皆様、ご協力ありがとうございました。皆様のお力添えもあり、20周年記念大会となった運動会は大成功に終わりました。